

経過 月日	入院時 / /	手術前日 / /	手術当日 (術前) / /	(術後)	手術後 1 日目 / /	2 日目 / /	3 日目 ~ 7 日目 / ~ /	8 日目 / /	
達成目標	手術の必要性を理解し同意できる		手術前・手術後の経過を理解できる		痛みが和らぎ夜間眠れる 創部の発赤・腫れ・出血や熱発などの合併症がない		退院後の治療や注意事項が理解できる 痛みが軽減し日常生活が送れる		退院できる
処置	術前に装具の準備をします 装具の準備が出来れば装具を装着し寝るまでつけてみましょう		弾性ストッキングを着用します 手術用ネームバンドを医師が装着します		手術室で創部に血液が溜まらないように管が入る場合があります 術後肩を冷やします 持続的に痛み止めの注射を入れる管が首より入る事があります 術後装具、三角巾で肩の固定を行います 固定期間は病状により異なります		7 日目創部の状態をみて抜糸します (7 日~14 日程度) 糖尿病の方は 2 週間で抜糸します (退院後外来で抜糸です) 痛み止めの管が入っている時は麻酔科医師が毎日痛み止めの薬を痛みの様子を聞きながら追加します (最長 7 日間程度管が入っています。管の入っている期間は個人差があります) 術後 7 日目に痛み度止めの管を抜きます		抜糸・痛み止めの管を抜いた所の出血、発赤など異常がないか確認します
検査			必要に応じて動脈採血があります		 術後レントゲン検査をします (手術室にて)		 術後 7 日目に血液検査があります		
点滴・注射 内服薬			術前に点滴を行います 内服薬は説明された薬を朝飲んでください		術後点滴は翌日まで続きます 痛みがあるときは坐薬・注射にて対処します 内服薬は飲みません		 全身の状態にあわせて点滴が追加される事があります 食事が開始になったら医師の指示にて内服薬も始まります 		
安静度 リハビリ	自由 必要時リハビリが始まります		術後はベッド上安静です 麻酔科医師より体調、状況をみながら起きたり歩く許可がでる事があります		朝から歩くことができます 最初は看護師が付き添います 肩の状態をみながら手指、肘、肩などを動かすリハビリが始まります 装具や三角巾で日常生活が送れる様練習をします				
食事	 常食です 必要時特別食になります		 時より絶食です 水・電解質補給目的に炭水化物を含む飲料をお渡しします (詳細は別紙を参照してください)		 絶飲水食です 医師より水分摂取の許可があれば、状態にあわせて水・電解質補給目的に炭水化物を含む飲料を飲水できます		 1 日目の朝食はお粥です 昼食より元の食事です (食べにくい場合はおにぎりに変更したり動きにくい食器に変更出来ます)		
排泄	自由		状態により尿の管が入ります		状態を見て尿の管を取ります 管を抜いた後暫く尿量を量ります (尿が出ない、少ない場合必要に応じて管で尿量を量ります)				
清潔	痛みに応じてシャワー・入浴ができます 				術後状態にあわせて毎日保清援助を行います (清拭・洗髪・手浴・部分清拭) 		創部の状態をみてシャワー浴の許可が出来ます 最初は看護師が付き添い介助します 		
説明指導	医師、看護師より手術、入院生活に関する説明、診察があります 麻酔科医師より麻酔について説明があります 薬剤師より薬について説明があります 		手術中病棟で待機して下さい 手術後御家族に説明があります (4 階家族説明室) 		不安なこと、気になる事があれば お気軽にご相談ください 		退院に向けて看護師よりパンフレットをお渡しします 退院後の生活について説明があります 		

\*病状によって医師より安静度、清潔、退院日など変更される場合があります\*分からないことがありましたら、その都度看護師にお聞きください

以上につき、 年 月 日 主治医から説明を受けました。

患者署名：

代理人：

(続柄 )